



社協だより



ホームページQRコード

安堵中学校で

認知症サポーター養成講座を行いました！



講座終了後、模擬訓練にご協力頂いたチームオレンジのみなさんから、オレンジリングと認知症かふえで作成したしおりをお渡ししました。

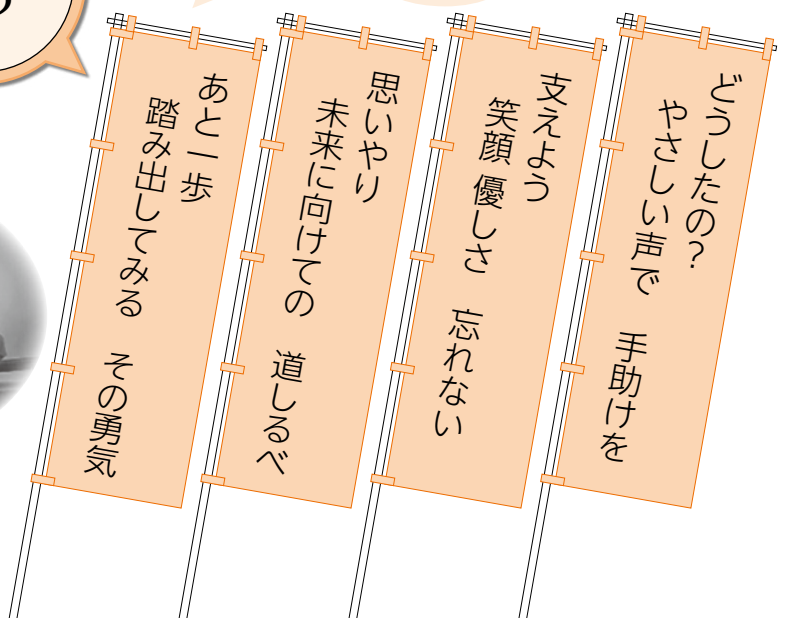
令和8年7月6日（月）、安堵中学校2年生の生徒さんを対象に認知症サポーター養成講座を行いました。認知症の症状や関わり方について講義を行った後、校内で認知症の方への声掛け模擬訓練を行いました。

生徒の皆さんには声を掛ける時の難しさや注意するポイントなど実感してもらえたようでした。

生徒さんに9月の認知症月間に向けて啓発のための標語を
考えてもらいました！！

みんなが考えてくれた標語が9月の1ヶ月間、町内のあちこちに掲示されています。オレンジ色の旗を探してみてください！

標語
コーナー



日本赤十字募金(5/1~5/31)
ご協力ありがとうございました!!

募金総額 計617,026円

皆様からお寄せいただいた募金は、安堵町社会福祉協議会を通じ、日本赤十字社奈良県支部に全額送金させていただいております。

今後とも、日本赤十字社の活動にご支援、ご協力いただきますようお願いいたします。



救護資機材(台車)が配備されました

令和8年5月19日、日本赤十字社奈良県支部より安堵町社会福祉協議会に救護資機材(台車)が配備されました。

この2種の台車(天使のかご台車及びブレーキ付き折りたたみ台車)は、災害時の被災者支援の一環として被災時に活用してまいります。



安堵町赤十字奉仕団だより

奉仕団の方々による募金活動により、集まりました募金は安堵町社会福祉協議会を通じて日赤奈良県支部へ義援金として届けられました。今後も皆様のご協力、よろしく願います。

・第50回 差別をなくす町民集会にて
18,847円
(2026年ベネズエラ地震救援金)

「更生保護女性会募金のお礼」(7/1~7/17) 愛の善意募金運動にご協力ありがとうございました!!

募金総額 計89,821円
毎年、7月は、「社会を明るくする運動」の啓発月間です。

住民の皆さんや町在勤の方々より、心温まるご寄付をお寄せいただきありがとうございました。また、募金箱配置にご協力いただいた施設等の皆さん、誠にありがとうございました。

皆様からお寄せいただいた募金は、安堵町更生保護女性会を通じ、奈良県更生保護女性連盟地区更生保護女性会へ送金し、会の活動として活用させていただきます。

今後とも会の活動にご支援、ご協力いただきますよう、よろしく願います。

更生保護女性会は、すべての国民が犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動に協賛しています。一緒に活動してくださる会員募集しています。



防災への取り組み

安堵町総務防災課と「防災フェスタ!」を共催します。

令和8年9月27日トーク安堵カルチャーセンターで第3回「あんど防災フェスタ」を安堵町総務防災課と安堵町社会福祉協議会の共催で開催します。

- 安堵町赤十字奉仕団によるカレーの炊き出し
- 安堵町社会福祉協議会によるみたらしく団子(うどん団子)のふるまい
(協力:イシメン株式会社様)



● 今後の防災訓練・防災講座予定 ● (安堵町役場共催)

10月 社協職員のための災害ボランティアセンター設置運営訓練

11月 「地域で考える自主防災(仮)」防災士を講師にお招きし、自分たちの地域でそれぞれの立場でできる事を一緒に考える機会に...

9月は認知症月間です！

9月21日は「世界アルツハイマーデー」と定められており、世界中で認知症に関する啓発活動が行われています。日本でも認知症の人やその家族が安心して暮らせる地域づくりを目指し、認知症への正しい理解を広める取り組みが進められています。

安堵町ではこの啓発月間に、認知症地域支援推進員やチームオレンジが中心となり、役場、保健センター、図書館で啓発ブースを設置しています。また、啓発の標語を書いたのぼりも町内に立てました。安堵中学2年生の生徒さんに考えてもらった標語もあります。

この啓発月間を機会に認知症について学び、誰もが安心して暮らせる地域づくりについて考えてみませんか。また、認知症についてご相談がありましたら地域包括支援センターまでご連絡ください。

安堵町地域包括支援センター Tel 0743 - 57 - 2523



出前講座

令和8年度 知って得する！健康とくらし講座

9月と10月に地域のサロンや、いきいき百歳体操の場で地域包括支援センターと役場の職員が出前講座を行います。

今回「耳の聞こえ」についてと「介護保険制度」の2本立てで講座をおこないます。

自分の聞こえを知る機会。

また、介護保険制度を正しく理解し、上手に利用するためのヒントがわかるお話です。

ぜひ、ご参加ください。

〈内容〉

- ① あなたの聞こえチェック
～あなたの聞こえは何歳代？～
- ② 聞こえと認知症のおはなし
～最新の補聴器のいろいろ～
※補聴器の個別相談もあります
- ③ 介護保険のおはなし



貸し出し備品のご案内

安堵町社会福祉協議会では、サロン・自治会・子ども会 ボランティアグループ・各種団体等でご利用いただける物品の無料貸し出しを行っております。ぜひ、ご活用ください。

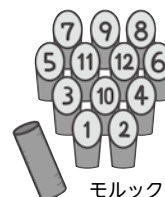
貸し出しにあたりましては、事前に安堵町社会福祉協議会へお問い合わせください。

【主な貸出物品】

- | | | | | |
|----------|----------|------------|----------|-------|
| ○ベビーベッド | ○ラダーゲッター | ○レクリエーション本 | ○ポップコーン機 | ○モルック |
| ○だれでもカルタ | ○綿菓子機 | ○ビーンボウリング | ○メロディベル | ○わなげ |
| ○あしぶみラダー | ○車いす | ○電子ピアノ | | |
- 3人乗り自転車（条件：1歳以上小学校入学前の幼児2人以上養育している方ですが、幼児1人の場合も相談に応じて貸し出しします。こども用ヘルメットも貸出し可）



電動ピアノ



モルック



3人乗り自転車



だれでもカルタ



わなげ



車いす



あしぶみラダー



地域のサロン活動の一部ご紹介

eスポーツでいい(e) 汗かきました 岡山サロン

岡山サロンあすなろ会でeスポーツを開催しました。

eスポーツとは…コンピューターゲームやビデオゲームを使った競技のこと

奈良県社会福祉協議会すこやか長寿センターの方と、指導者としてeスポーツ奈良グループのメンバーをお招きしました。

サロン参加者の方々はeスポーツ初挑戦でしたが指導員の方の指導で、太鼓の達人やボーリングを楽しみました。



● サロン再開のご案内 ●

● 西安堵サロン(仮)

令和8年9月29日(火)

第1回西安堵サロン(仮)が開催されます。

場 所：西安堵公民館

開催時間：午前10時～

しばらくお休みしていた西安堵地区のサロンが再開されます。

● 西安堵にお住まいの高齢者の方々
● ふるってご参加ください。 ●

講座の後はお茶会やギター演奏を行います。参加者の方には「自分未来ノート」をお配りいたします。

赤い羽根共同募金運動が始まります。

募金運動期間 10月1日～3月31日

《テーマ》じぶんのまちを良くするしくみ

赤い羽根 共同募金

《募金方法》

戸別募金…安堵町の各大字の皆さまのご協力により、各家庭へお願いする募金です。

職域募金…一般企業や団体、官公庁などにお勤めの方々にご協力いただく募金です。

学校募金…こども園・小学校・中学校に通われている皆さまにご協力いただく募金です。

イベント募金…町内のイベントなどで募金箱を設置いたします。

募金箱…町内の施設や店舗などに募金箱を設置いたします。

◎お寄せいただいた募金は、子どもや高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時の支援に役立てられます。皆さまのご協力をお願いいたします。

予告 赤い羽根歳末たすけあいカレンダー
チャリティバザーを開催いたします。



皆さまの善意をお待ちしております。

安寿会	氏名(敬称略)	金額(円)
かしの木台支部		2,249円

(二円玉募金)

令和8年4月1日～令和8年7月31日

社会福祉事業運営基金にご寄付
ありがとうございました

ボランティアきっかけ講座を開催



新たな支えるボランティアさんが誕生しました

6月～7月にかけて安堵町役場主催でボランティアきっかけ講座が開催されました。

講座では、ボランティア活動に触れていただき、この度、2名のボランティアさんが誕生しました。

安堵町社会福祉協議会は、ボランティアの方の活躍を応援しています。ボランティア活動や支え合い活動に興味のある方は、当協議会までお問い合わせください。

町の人口 (令和8年
8月1日時点)

◆総人口 6,851人(高齢化率 37.4%)

●65歳以上人口 男 1,117人 女 1,448人 計2,565人

社会福祉協議会
地域包括支援センター

✉ anshakyo@snow.ocn.ne.jp
✉ andohoukatu@snow.ocn.ne.jp
電話 0743-57-2523